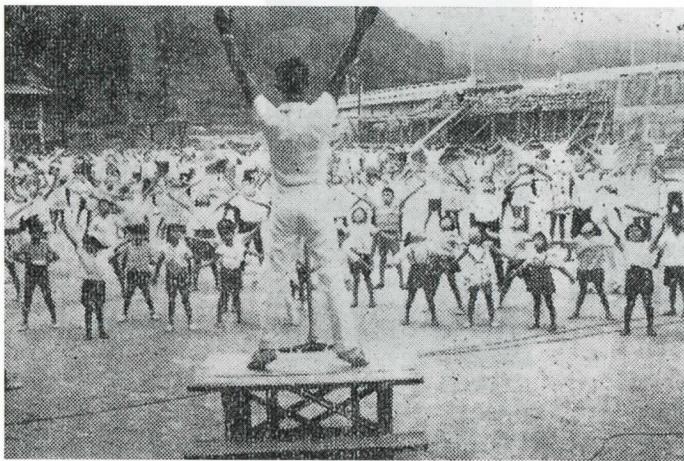


広報 いづみ No.451 最終号

朝日小学校校庭



広報第88号(昭和40年9月号)

NHKラジオ体操実況班来る!

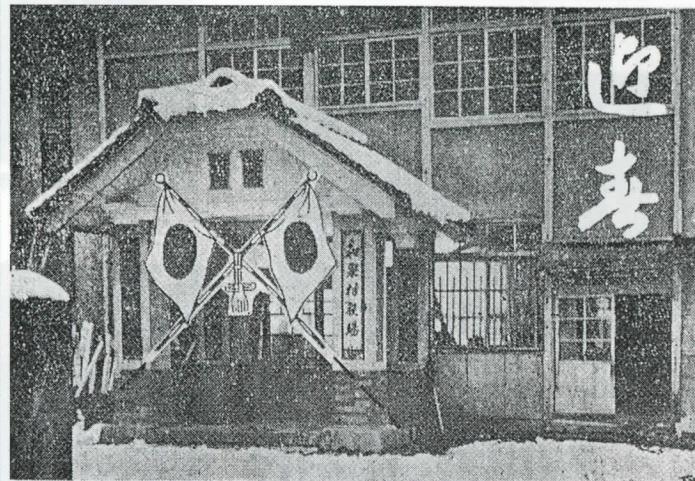
現JR九頭竜湖駅前



広報第181号(昭和48年6月号)

国鉄バス九頭竜湖駅舎が完成
東京行のキップも買えます
新築された国鉄バス「九頭竜湖駅前駅」駅舎

旧役場庁舎



広報第5号(昭和33年1月号)

新政和泉村第二回の新年を迎えた和泉村役場の偉容

現信号機より役場にむかって

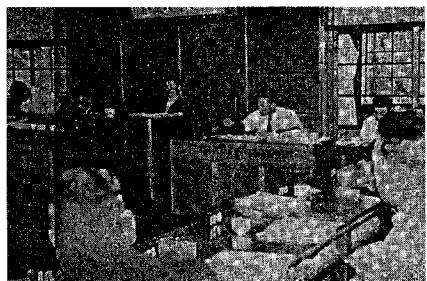


広報第85号(昭和40年6月号)

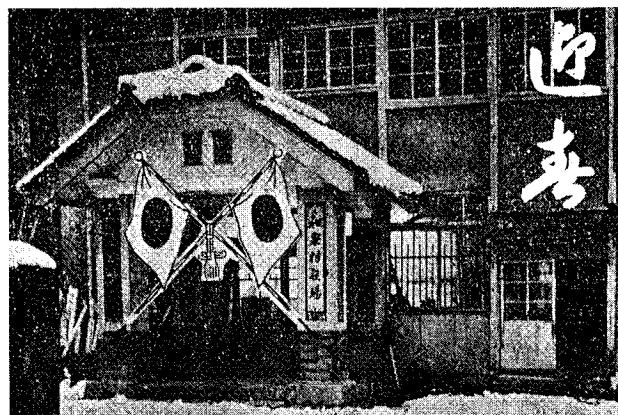
道路のせまい朝日商店街

※写真・写真下のコメントは、その当時の広報誌の中に掲載されたものです。

和泉村のあゆみ



広報第11号（昭和33年7月号）
和泉村定例議会



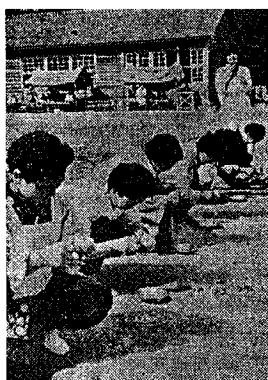
広報第5号（昭和33年1月号） 役場庁舎



広報第13号（昭和33年9月号）
郡消防団連合演習



広報第8号（昭和33年4月号）
朝日中学卒業生



広報第3号
(昭和32年11月号)
村民体育大会



広報第19号（昭和34年3月号）
日進小学校 学げい会





広報第12号（昭和33年8月号）



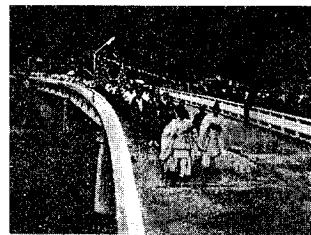
広報第38号（昭和35年11月号） 秋まつり



広報第58号（昭和37年7月号）
集団登校



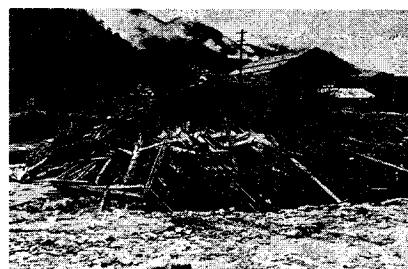
広報第60号（昭和37年9月号）
部落婦人保健班の力、ハ工駆除



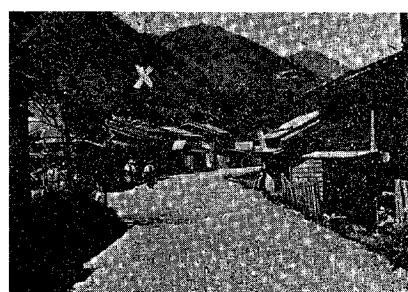
広報第72号（昭和38年9月号）
名物曲線橋完成
待望の朝日橋渡初式



広報第15号（昭和33年11月号）
中学陸上競技大会



広報第26号（昭和34年11月号）
伊勢湾台風 大谷地係



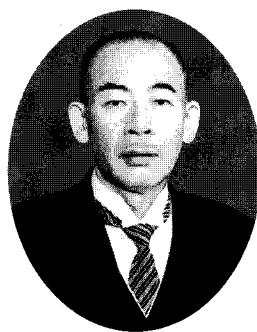
広報第23号（昭和34年7月号）
ダムの調査測量



広報第73号（昭和38年10月号）
大谷保育所開設



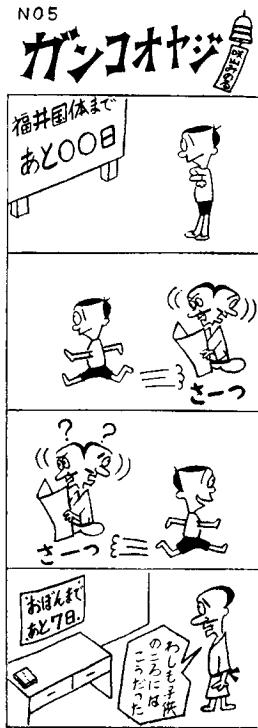
広報第67号（昭和38年4月号）
文部省指定婦人学級終る



初代村長 杉本又助氏

11月	9月	6月	2月	1月	昭和38年	12月	6月	4月	昭和37年	9月	6月	昭和36年	11月	11月	昭和35年	9月	昭和34年	10月	9月	昭和33年	11月	11月	昭和32年	9月	昭和31年
-----	----	----	----	----	-------	-----	----	----	-------	----	----	-------	-----	-----	-------	----	-------	-----	----	-------	-----	-----	-------	----	-------

大納中学校校舎落成	輸	豪雪のため、自衛隊ヘリコプターにて食料空	戦後最高の豪雪	奥越観光協会発足	中竜支所開設	和泉村体育協会設立	和泉村議員選挙	日進、大和統合、東部中学校落成	谷戸口橋竣工	石徹白村は白鳥町に越県合併	小谷堂、三面地区和泉村に合併	伊勢湾台風本村を襲う	下穴馬郵便局舎落成（現在の局舎）	和泉村議会にダム対策特別委員会設置	電源開発ダム計画	議会で発表	役場本庁を朝日地区、大谷地区の二ヶ所とし、二年交替に移動設置する	下穴馬村・上穴馬村合併、和泉村誕生	初代村長 杉本又助就任	広報「いづみ」発行（和泉村公民館発行）	はじめの和泉村議会議員選挙	9月30日
-----------	---	----------------------	---------	----------	--------	-----------	---------	-----------------	--------	---------------	----------------	------------	------------------	-------------------	----------	-------	----------------------------------	-------------------	-------------	---------------------	---------------	-------



広報第123号
(昭和43年8月号)



広報第125号（昭和43年10月号）
敬老会催さる 記念式典後の楽しい一コマ



広報第86号（昭和40年7月号）
婦人学級始 生花



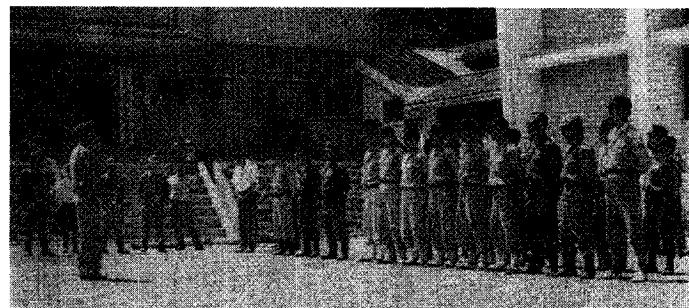
広報第146号（昭和45年7月号）
中竜鉱山 春の山神社祭り



広報第97号（昭和41年6月号） 私も診て下さい レントゲン車巡回



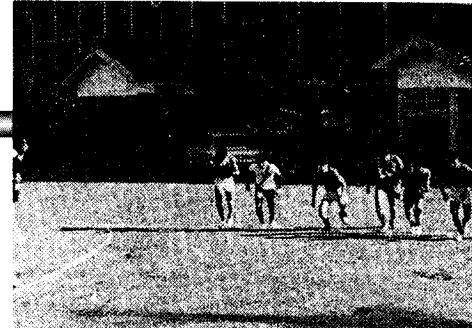
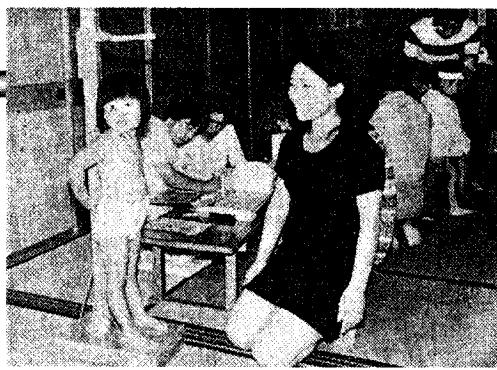
広報第150号（昭和45年11月号）
和泉村婦人会 連合体育祭参加



広報第112号（昭和42年9月号）

消防操法大会 第4分団 大納中校庭にて壮行会

昭和40年	4月	水没移住第1号
昭和40年	5月	日進小学校廃校
昭和40年	6月	大野土木事務所和泉工務所開設
昭和40年	7月	大野北線勝原—朝日間杭打ち式
昭和40年	8月	八千代橋完成
昭和41年	4月	大野学生寮「竜泉寮」完成
昭和41年	5月	九頭竜ダム工事着工
昭和41年	6月	ラジオ体操実況班来村
昭和41年	7月	和泉村議会選挙
昭和41年	8月	和泉村診療所（旧）完成
昭和41年	9月	越美北線延長工事 着工
昭和41年	10月	和泉村役場大谷支所廃止
昭和41年	11月	伊勢分校、大和小学校閉校
昭和41年	12月	中竜幼稚園新設、園舎完成
昭和42年	1月	朝日中学校舎、和泉村教育センター、和泉村
昭和42年	2月	営ブーム落成
昭和42年	3月	朝日、貝皿、川合、板倉、角野地区簡易水道施設
昭和42年	4月	給水開始
昭和42年	5月	上大納、下大納、後野、伊月地区簡易水道施設
昭和42年	6月	和泉村観光協会発足
昭和42年	7月	学校給食センター完成
昭和43年	8月	朝日小学校完成
昭和43年	9月	長野ダム湛水開始
昭和43年	10月	智那洞ダム、石徹白ダム締切る
昭和43年	11月	鷺ダム湛水開始
昭和43年	12月	給食運搬車「しらかば号」導入
昭和43年	1月	下山白竜神社 入魂式鎮座祭
昭和43年	2月	「長野ダム」から「九頭竜ダム」へ名称変更
昭和43年	3月	九頭竜ダム完成
昭和43年	4月	ダム、長野、湯上発電所竣
昭和43年	5月	工式
昭和43年	6月	白馬一刀彫り登場



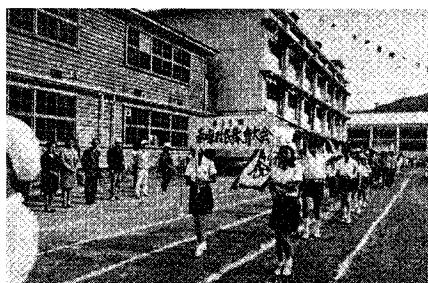
広報第151号（昭和45年12月号）
第1回いすみ駅伝競走 中竜鉱山チーム優勝



広報越美北線開通特集号
(昭和47年12月号)



広報第210号
(昭和50年12月号)
谷戸口トンネルが完成



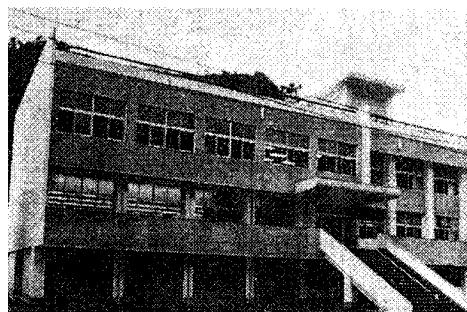
広報第162号（昭和46年11月号）
和泉村民体育大会



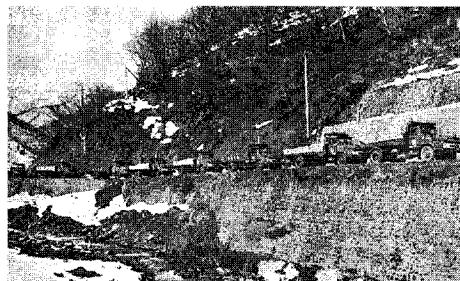
広報第152号（昭和46年1月号） 中竜工業所



広報第207号
(昭和50年8月号)



広報第161号（昭和46年10月号） 役場庁舎完成



広報第165号（昭和47年2月号）
初荷 垂鉛精鉱百トンを輸送



第二代村長 山本清孝氏

昭和44年	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年
朝日保育所誕生 ダムでの鯉釣り解禁 下山小学校プール完成 角野前坂で縄文時代の住居跡発見 ダム湖面一部仮利用でモーターボート場オープ	役場新庁舎選挙 越美北線 荒島トンネル開通 夏の成人式開始 穴馬民俗館完成 九頭竜ダムに遊覧船が就航	大納小中学校教職員寮「大納寮」完成 前坂キャンプ場オーブン（福井県指定キャンプ場） 大納小学校プール完成 九頭竜スキー場オープン 勝原・九頭竜湖駅間の越美北線開通 朝日小学校プール完成 朝日中学校寄宿舎・教職員住宅竣工 九頭竜スキー場オープン 村民グランド完成 大納小中学校PTA文部大臣表彰 村民選挙・村議会議員補欠選挙 朝日中学校寄宿舎・教職員住宅竣工 下山小学校廃校 八六二〇型蒸気機関車 民俗館前に到着 第一回連合音楽学習発表会開催 村民体育館（上大納）完成 第二代村長 山本清孝就任 谷戸口トンネル完成 朝日・大納中学生により緑の少年隊結成 社会教育福祉総合センター完成 谷戸口トンネル開通	役場新庁舎落成（現庁舎） 前坂キャンプ場オーブン（福井県指定キャンプ場） 大納小中学校教職員寮「大納寮」完成 九頭竜スキー場オープン 勝原・九頭竜湖駅間の越美北線開通 朝日小学校寄宿舎・教職員住宅竣工 九頭竜スキー場オープン 村民グランド完成 大納小中学校PTA文部大臣表彰 村民選挙・村議会議員補欠選挙 朝日中学校寄宿舎・教職員住宅竣工 下山小学校廃校 八六二〇型蒸気機関車 民俗館前に到着 第一回連合音楽学習発表会開催 村民体育館（上大納）完成 第二代村長 山本清孝就任 谷戸口トンネル完成 朝日・大納中学生により緑の少年隊結成 社会教育福祉総合センター完成 谷戸口トンネル開通	役場新庁舎選挙 越美北線 荒島トンネル開通 夏の成人式開始 穴馬民俗館完成 九頭竜ダムに遊覧船が就航	大納小中学校教職員寮「大納寮」完成 前坂キャンプ場オーブン（福井県指定キャンプ場） 大納小学校プール完成 九頭竜スキー場オープン 勝原・九頭竜湖駅間の越美北線開通 朝日小学校寄宿舎・教職員住宅竣工 九頭竜スキー場オープン 村民グランド完成 大納小中学校PTA文部大臣表彰 村民選挙・村議会議員補欠選挙 朝日中学校寄宿舎・教職員住宅竣工 下山小学校廃校 八六二〇型蒸気機関車 民俗館前に到着 第一回連合音楽学習発表会開催 村民体育館（上大納）完成 第二代村長 山本清孝就任 谷戸口トンネル完成 朝日・大納中学生により緑の少年隊結成 社会教育福祉総合センター完成 谷戸口トンネル開通	役場新庁舎選挙 越美北線 荒島トンネル開通 夏の成人式開始 穴馬民俗館完成 九頭竜ダムに遊覧船が就航

村議会議員選挙
朝日小学校百周年記念碑建立「振氣勉学」
第一回連合音楽学習発表会開催
村民体育館（上大納）完成
第二代村長 山本清孝就任
谷戸口トンネル完成

朝日・大納中学生により緑の少年隊結成
社会教育福祉総合センター完成
谷戸口トンネル開通



広報第273号（昭和56年2月号）
56豪雪 雪との戦い



広報第247号（昭和53年12月号）
寒さに負けず元気にもちをつく子供たち



広報第216号（昭和51年5月号） しいたけづくり



広報第250号（昭和54年3月号）
ひな祭り行われる 朝日保育所



広報第227号（昭和52年4月号）



広報第279号（昭和56年8月号）
健康優良小学校（小規模校）
県一に大納小学校 連続入選



第三代村長 加藤良雄氏

第四代村長 新井一雄氏



広報第234号（昭和52年11月号）
とれたぞ… 収穫の秋 朝日保育所

昭和58年	昭和57年	昭和56年	昭和55年	昭和54年	昭和53年	昭和52年
9月 8月 7月 4月 10月 11月 8月 10月 昭和56年 「五六豪雪」	幼保一元化により朝日保育所開所 山村開発センター完成 国道一五八号油坂道路起工式 「和泉の四季」完成 村民指標決定 大臣表彰受賞 大納小学校、全国学校保健優良校として文部 (財)和泉村公園施設管理公社設立 九頭竜国民休養地完成、オープン 第四代村長 新井一雄就任 第一回紅葉まつり開催 和泉村長選挙 清掃センター完成 和泉村議員選挙 九頭竜国民休養地起工式 越美線九頭竜湖—北濃間が予定線から工事線 へ昇格 村議会議員選挙 大納中学校創立三十周年 第三代村長 加藤良雄就任 和泉村史完成 青少年グリーンセンター完成 和泉村「花」シャクナゲ、「木」ブナを指定 合併二十周年	和泉村の歌「伸びゆく和泉」に決定 和泉村商工会青年部発足 和泉村「花」シャクナゲ、「木」ブナを指定 合併二十周年				

和泉村の歌「伸びゆく和泉」に決定
和泉村商工会青年部発足
和泉村「花」シャクナゲ、「木」ブナを指定
合併二十周年



広報第339号（昭和61年8月号）
九頭竜夏まつり



広報第311号（昭和59年4月号）
和泉中学校開校式



広報第288号（昭和57年5月号）
山菜の収穫



国鉄バス運転さよなら会
広報第345号（昭和62年2月号）



広報第329号
(昭和60年10月号)
敬老会
昇竜太鼓を披露する子供たち



広報第297号（昭和58年2月号）
ゲレンデは人、人、人……



広報第347号
(昭和62年4月号)
村営バスいよいよ発車



広報第310号（昭和59年3月号）穴馬紙35年ぶりに復活

11月	7月	3月	1月	昭和63年	12月	11月	10月	8月	7月	5月	4月	昭和62年	9月	7月	8月	7月	昭和60年	11月	7月	4月	昭和59年
-----	----	----	----	-------	-----	-----	-----	----	----	----	----	-------	----	----	----	----	-------	-----	----	----	-------

下山地区にて温泉掘削開始	高松宮賜杯中部日本スキー大会九頭竜スキーフィールドにて開催（常陸宮ご夫妻来村）	油坂峠道路第一工区開通	「昇竜マイタケ」誕生	第一回サンソンでしゃんそんコンサート開催	中竜簡易郵便局スタート（中竜鉱山郵便局は七月末廃止）	和泉前坂家族旅行村、天狗岩ファミリーパークオープン	第一回サンソンでしゃんそんコンサート開催	中竜鉱山採掘中止	国営バス廃止	村営バス運行開始、第一回九頭竜新緑まつり開催	幼保二元化により大納保育所開所	農林業者トレーニングセンター完成	初出荷	穴馬かぶら初出荷	区長会発足	農林業者トレーニングセンター完成	とうもろこし（後の穴馬スイートコーン）	初出荷	穴馬かぶら初出荷	区長会発足
和泉消防署長官表彰旗受賞	九頭竜スキー場でパラグライダースクール	朝日橋完成	シャンソン村設立宣言	完成	観光物産展示センター（JR九頭竜駅舎）	和泉前坂家族旅行村、天狗岩ファミリーパークオープン	第一回サンソンでしゃんそんコンサート開催	中竜簡易郵便局スタート（中竜鉱山郵便局は七月末廃止）	国営バス廃止	村営バス運行開始、第一回九頭竜新緑まつり開催	幼保二元化により大納保育所開所	農林業者トレーニングセンター完成	初出荷	穴馬かぶら初出荷	区長会発足	農林業者トレーニングセンター完成	とうもろこし（後の穴馬スイートコーン）	初出荷	穴馬かぶら初出荷	区長会発足



広報第409号（平成7年春号）九頭竜ゆきまつり



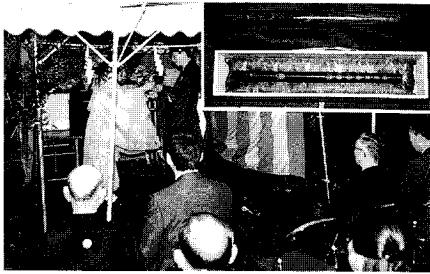
広報第403号（平成5年秋号）
NHKどんどんふるさとプラザ出演



広報第382号（平成2年5月号）
「最古級」の恐竜の足跡化石発見



広報第405号（平成6年春号）
和泉村赤十字奉仕団結成



広報第387号（平成2年10月号）
平安の音色よみがえる “青葉の笛” 復刻



広報第416号（平成9年冬号） 愛知県と交流はじまる



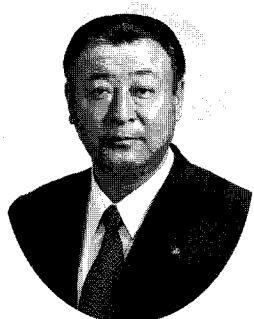
広報第406号（平成6年夏号） 九頭竜新緑まつり開催 夏木マリさんを迎えて



広報第393号（平成3年春号）
オフトーク通信開局



広報第423号（平成10年秋号） 第41回福井県連合婦人会体育祭優勝



第五代村長 池尾長久氏



広報第406号（平成6年夏号）
オリジナルラベル缶ビール発売

平成元年	9月	平成2年	2月
7月	4月	4月	4月
平成7年	平成6年	平成5年	平成4年
11月	8月	5月	2月
JR九頭竜湖駅に観光駅長誕生	「笛の里」完成	和泉分遣所廃落成	和泉分遣所廃落成
九頭竜保養の里ファミリーケビンオープン	九頭竜保養の里ファミリーケビンオープン	穴馬民俗館屋根葺き替え(10年目)	穴馬民俗館屋根葺き替え(10年目)
村議会議員選挙	大納ハイツ完成、入居者募集開始	恐竜の足跡化石発見	恐竜の足跡化石発見
和泉村オリジナルラベルの缶ビール発売	和泉村赤十字奉仕団(日赤奉仕団)結成	国道二五八号線郡上郡白鳥町にループ橋完成	国道二五八号線郡上郡白鳥町にループ橋完成
和泉村ふれあい会館完成	和泉村赤十字奉仕団(日赤奉仕団)結成	林道奥越線工事着工、起工式	林道奥越線工事着工、起工式
青葉の笛復刻	青葉の笛復刻	村議員選挙	村議員選挙
川合・下山地区に無人販売所完成	川合・下山地区に無人販売所完成	青葉の笛復刻	青葉の笛復刻
青葉の笛館完成	青葉の笛館完成	九頭竜万本さくら会二十周年記念式典、さくらに関する俳句選開催	九頭竜万本さくら会二十周年記念式典、さくらに関する俳句選開催
愛知県岩倉市との交流事業始動	愛知県岩倉市との交流事業始動	「サンソンでしやんそん」国土庁長官表彰	「サンソンでしやんそん」国土庁長官表彰
第一回フオーラム青葉の笛開催	第一回フオーラム青葉の笛開催	(第一回過疎地域活性化優良事例団体)村初めての百歳到達者、下山地区の林治三郎さんに祝い金贈呈	(第一回過疎地域活性化優良事例団体)村初めての百歳到達者、下山地区の林治三郎さんに祝い金贈呈
吟醸酒「穴馬紀行」発売開始	吟醸酒「穴馬紀行」発売開始	行「和泉の味感宅配便 第一便発送	行「和泉の味感宅配便 第一便発送
和泉村診療所に派遣医師赴任	和泉村診療所に派遣医師赴任	第五代村長 池尾長久就任	第五代村長 池尾長久就任
和泉村ふれあい会館完成	和泉村ふれあい会館完成	平成の湯 オープン	平成の湯 オープン
社会福祉協議会発足	社会福祉協議会発足	有線放送(オフトーク)開局	有線放送(オフトーク)開局
青葉の笛資料館完成	青葉の笛資料館完成	福井和泉スキーリゾートオープン	福井和泉スキーリゾートオープン
和泉村オリジナルラベルの缶ビール発売	和泉村オリジナルラベルの缶ビール発売	越美北線開業三十周年 記念式典開催	越美北線開業三十周年 記念式典開催
村議会議員選挙	村議会議員選挙	青葉の笛復刻	青葉の笛復刻
和泉村赤十字奉仕団(日赤奉仕団)結成	和泉村赤十字奉仕団(日赤奉仕団)結成	九頭竜湖駅周辺に街路灯設置	九頭竜湖駅周辺に街路灯設置
和泉村ふれあい会館完成	和泉村ふれあい会館完成	恐竜の足跡化石後野で発見	恐竜の足跡化石後野で発見
和泉村診療所に派遣医師赴任	和泉村診療所に派遣医師赴任	国道二五八号線郡上郡白鳥町にループ橋完成	国道二五八号線郡上郡白鳥町にループ橋完成
和泉村オリジナルラベルの缶ビール発売	和泉村オリジナルラベルの缶ビール発売	林道奥越線工事着工、起工式	林道奥越線工事着工、起工式
JR九頭竜湖駅に観光駅長誕生	JR九頭竜湖駅に観光駅長誕生	村議員選挙	村議員選挙
九頭竜保養の里ファミリーケビンオープン	九頭竜保養の里ファミリーケビンオープン	青葉の笛復刻	青葉の笛復刻

広報いづみ 2005年 最終号



広報第438号（平成14年夏号）



広報第444号（平成16年冬号）
穴馬民俗館カヤ刈り



広報第431号（平成12年秋号）
恐竜エキスピふくい2005和泉会場オープニングに
朝日小学校も参加



広報第424号（平成11年冬号）
正調質調衣ちよい
穴馬民謡保存会 全国に披露



広報第449号（平成17年春号）合併協定調印式



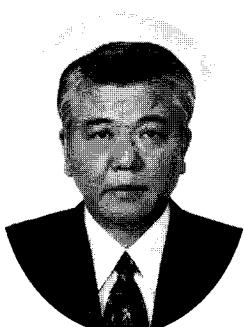
広報第432号（平成13年冬号） 穴馬かぶらを収穫
朝日小学校児童



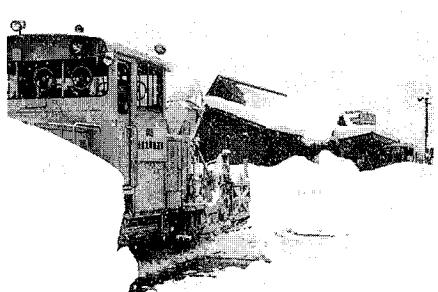
広報第425号（平成12年冬号）
和泉野球クラブ 文部大臣表彰受賞



広報第429号（平成12年春号）
中部日本スキー大会
當陵宮同妃両殿下、村内をご見学される



第六代村長 山木一郎氏



広報第433号（平成13年春号）
56豪雪以来の大雪

平成 8 年	2月	荒島岳東側を中心とする震度 5 の地震により各地の建物でガラスが割れる
秋	9月	大納小学校が朝日小学校に統合
平成 9 年	1月	愛知県岩倉市と友好都市提携
	2月	世界最古級肉食恐竜（ティラノサウルス科）の歯の化石発見
平成 10 年	3月	和泉消防団 日本消防協会最高榮譽賞「まとい」受賞
	4月	やすらぎの里「ぶなの木台」定住住宅完成
平成 11 年	5月	村議會議員選挙
	6月	第三セクター「株昇竜」経営開始
平成 12 年	7月	「地域振興券」配布
	8月	中部縦貫自動車道油坂峠道路開通
平成 13 年	9月	新しい診療所完成、診療開始
	10月	村長選挙
平成 14 年	11月	和泉村葬祭場完成
	12月	中部縦貫自動車道白鳥西→東海北陸自動車道白鳥間開通
平成 15 年	1月	九頭竜まつり実行委員会、福井新聞文化賞受賞
	2月	和泉駐在所開所
平成 16 年	3月	中部日本スキー大会開催（常陸宮ご夫妻来村）
	4月	上大納マイタケ生産工場稼動
平成 17 年	5月	上大納マイタケ工場で雪冷熱利用施設実証実験スタート
	6月	大野市・和泉村合併調印
平成 17 年	7月	和泉ケーブルネットワーク開局
	8月	大野市と合併

合併に向けて

第十八回大野市・和泉村合併協議会（以下「合併協議会」という。）の主な内容をお知らせします。（詳細は隨時発行の「和泉村の合併に向けて」やホームページをご覧ください。）

◇大野市・和泉村合併協議会委員の変更について

- 大野市の助役に前田桂一氏の後任に石倉善一氏が就任したことに伴い、六月十日付で委嘱したことが報告された。

◇配置分合決定書の交付及び総務大臣告示について

- 平成十七年十一月七日から大野郡和泉村を廃し、その区域を大野市に編入することについて平成十七年七月十一日に福井県知事より両市町村長に決定書の交付及び平成十七年八月二十九日に総務大臣告示があつたことが報告された。

◇新市の花・木・鳥等の選定について

- 新市の花は「コブシ」、木は「ブナ」、鳥は「ウグイス」、魚は「イトヨ」とする。

花 コブシ



両市村の山々に多く自生し、春には他の木々に先駆けるように芽吹き、ブナの森は水源の涵養（かんよう）や大気の浄化に大きく貢献し、また、多くの野生動物が生息することから、環境保全のシンボルとされている。滑らかな樹肌はやさしいイメージを与え、新緑の鮮やかさや秋の黄葉の美しさは自然のすばらしさを感じさせてくれる。大野市では平家平の原生林を積極的に保護しているなど、新市の将来像である「九頭竜の源流と城下町が育もうるおいと活力の宝庫」にふさわしいことから、新市の花に選定する。

木 ブナ



両市村の山々に自生し、春には他の木々に先駆けるように芽吹き、ブナの森は水源の涵養（かんよう）や大気の浄化に大きく貢献し、また、多くの野生動物が生息することから、環境保全のシンボルとされている。滑らかな樹肌はやさしいイメージを与え、新緑の鮮やかさや秋の黄葉の美しさは自然のすばらしさを感じさせてくれる。大野市では平家平の原生林を積極的に保護しているなど、新市の将来像である「九頭竜の源流と城下町が育もうるおいと活力の宝庫」にふさわしいことから、新市の木に選定する。

[募集基準]

- ・新市のイメージにふさわしいもの
- ・両市村の住民に親しまれているもの、またなじみが深いもの
- ・希少価値があり、保護育成が必要なもの
- ・そのほか新市を象徴するもの

[選定方法]

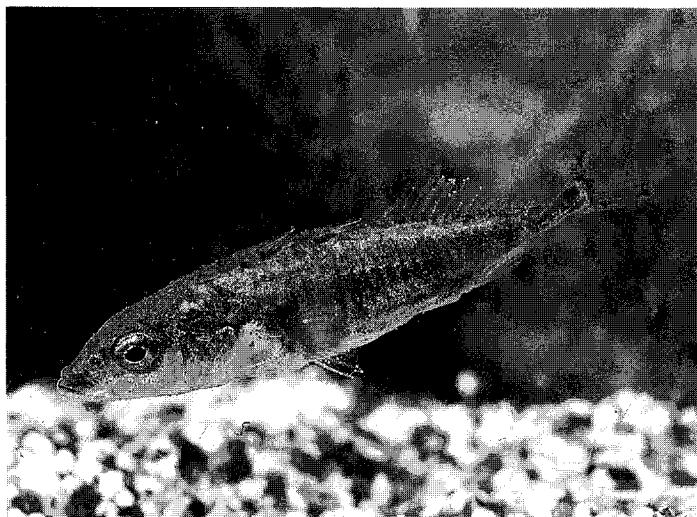
選定小委員会が、応募されたものの中から、その数量を参考の上、より募集基準に適合するものを選定する。

鳥 ウグイス



両市村の広くに生息し、美しさを引き立てる。春告げ鳥とも呼ばれる、新緑もえる早春の暖かさをイメージさせ、両市村では、夏でも、標高の高いところでの声を聞くことができる。老若を問わず親しまれていることから、新市の鳥として選定する。

魚 イトヨ



陸封型のイトヨは、生息地が本願清水などの湧水地に限定され、全国的に非常に珍しく、生息する上で水温二十度以下のきれいな湧水が不可欠であり、地下水保全のシンボルとされている。冷水に強く、水面に氷が張つても餌を食し、冬を乗り越える力強さをイメージさせ、両市村の気候風土にふさわしいことから、新市の魚に選定する。なお、本願清水は、陸封型イトヨ生息地の南限として国の天然記念物に指定されている。

合併交流会



親子住民交流会

十一月七日の市町村合併に向けて、八月七日に大野市と和泉村の親子住民交流会が村内で行われ、約五十名が参加しました。越美北線で来村した大野市の方々を迎えて、九頭竜ダムや長野発電所を見学、お昼は、九頭竜国民休養地へ移動して、みんなでバーベキューや竹とんぼづくりをし、自然を満喫しながら交流を深めました。

◇ 大野市・和泉村合併協議会の解散について
◎ 両市村の合併により合併協議会はその役割を終了することから、両市議会の議決を経て、平成十七年十一月六日をもって解散するものとする。

決算概要

平成十六年度決算は、九月二十一、二十二日に開催された第百九十八回定例議会で認定されました。

一般会計は、歳入二十四億千五百三十六万四千円、歳出二十三億四千二百六十五万二千円、歳入歳出差引七千二百七十一万二千円となりました。

歳入面では、歳入全体の一般財源の六十二%を占める地方交付税の額が前年より四千五百八十六万円減少しました。繰入金では、財源不足を補うため、財政調整基金他四基金より一億五千九百七十万円を繰り入れました。国県支出金では、災害復旧事業補助金二億四千二十三万六千円や総合情報基盤整備事業にかかる補助金七千五百八十五万三千円などが大きなものとなっています。村債は、過疎対策事業債二億二千四百八十万円、普通交付税の一部が振り返られている臨時財政対策債一億九百八十万円が大部分を占めています。

歳出面では、普通建設事業費が、総合情報基盤整備事業二億五千八百六十八万五千円、林道大谷線開設事業四千二百八十三万円などの整備により三億五百七十三万円の増となりました。林道等の災害復旧費は、平成十四年七月の災害分の減少により一億五千百二十二万三千円の減となりました。

特別会計では、簡易水道事業会計において、合併を控え、村内簡易水道改良事業、量水器取付、水道認可業務などに三千七百八十八万七千円の支出がなされました。平成十六年度決算は、合併にかかる移行経費、合併に向けた基盤整備などにより昨年度より若干の増となりました。基金の取り崩しにより黒字になりましたが、財政状況は非常に厳しいものとなつております。

平成16年度 会計別決算（前年度対比）

(歳 入)

(単位：千円、%)

会 計 名		平成16年度決算額	平成15年度決算額	比較 増 減	増 減 率
一 般 会 計		2,415,364	2,320,350	95,014	4.1
特別会計	簡 易 水 道 会 計	51,779	39,128	12,651	32.3
	國民健康保険会計	69,372	56,809	12,563	22.1
	診 療 所 会 計	104,836	115,531	△ 10,695	△ 9.3
	老人医療会計	118,101	108,313	9,788	9.0
	介護保険会計	71,437	71,508	△ 71	△ 0.1
計		2,830,889	2,711,639	119,250	4.4

(歳 出)

(単位：千円、%)

会 計 名		平成16年度決算額	平成15年度決算額	比較 増 減	増 減 率
一 般 会 計		2,342,652	2,277,749	64,903	2.8
特別会計	簡 易 水 道 会 計	50,952	38,979	11,973	30.7
	國民健康保険会計	65,625	56,180	9,445	16.8
	診 療 所 会 計	103,368	106,543	△ 3,175	△ 3.0
	老人医療会計	117,262	106,358	10,904	10.3
	介護保険会計	68,579	68,041	538	0.8
計		2,748,438	2,653,850	94,588	3.6

平成16年度 一般会計決算

【歳入】

区分	繰越額	当初予算	補正額	現計予算	収入済額	収入率
(1) 村 税		204,351	△10,200	194,151	190,838	98.3
(2) 地方譲与税		15,685	0	15,685	16,079	102.5
(3) 利子割交付金		910	0	910	944	103.7
(4) 配当割交付金		232	0	232	162	69.8
(5) 株式等譲渡所得割交付金		142	0	142	159	112.0
(6) 地方消費税交付金		9,866	0	9,866	9,864	100.0
(7) 自動車取得税交付金		6,666	0	6,666	7,767	116.5
(8) 地方特例交付金		3,916	0	3,916	3,755	95.9
(9) 地方交付税		795,000	152,780	947,780	947,780	100.0
(10) 交通安全対策特別交付金		1	0	1	0	0.0
(11) 分担金及び負担金		9,203	0	9,203	9,150	99.4
(12) 使用料及び手数料		10,141	626	10,767	9,715	90.2
(13) 国庫支出金	40,481	46,738	285,218	372,437	81,715	21.9
(14) 県支出金	178,920	103,954	172,176	455,050	407,457	89.5
(15) 財産収入		23,436	△10,083	13,353	10,644	79.7
(16) 寄付金		1	0	1	0	0.0
(17) 緑入金		156,129	7,215	163,344	163,027	99.8
(18) 繰越金	2,063	35,000	5,537	42,600	42,600	100.0
(19) 諸収入		76,229	15,757	91,986	94,308	102.5
(20) 村債	44,700	314,400	488,400	847,500	419,400	49.5
計	266,164	1,812,000	1,107,426	3,185,590	2,415,364	75.8

【歳出】

(単位：千円、%)

区分	繰越額	当初予算	補正額	現計予算	支出済額	執行率
(1) 議会費		46,454	△189	46,265	45,521	98.4
(2) 総務費		483,015	107,939	590,954	578,089	97.8
(3) 民生費		168,320	2,281	170,601	164,697	96.5
(4) 衛生費		105,428	△5,664	99,764	96,445	96.7
(5) 労働費		221	△221	0	0	0.0
(6) 農林水産業費	44,510	133,432	53,864	231,806	226,958	97.9
(7) 商工費		151,126	81,425	232,551	230,216	99.0
(8) 土木費	27,925	73,450	9,652	111,027	108,273	97.5
(9) 消防費		50,207	3,469	53,676	53,676	100.0
(10) 教育費		121,213	753,381	874,594	118,591	13.6
(11) 災害復旧費	193,729	16,507	102,748	312,984	262,229	83.8
(12) 公債費		459,617	0	459,617	457,957	99.6
(13) 諸支出金		10	0	10	0	0.0
(14) 予備費		3,000	△1,259	1,741	0	0.0
計	266,164	1,812,000	1,107,426	3,185,590	2,342,652	73.5

※一般会計から各会計へ繰出した金額

(単位：千円、%)

会計名	平成16年度	平成15年度	比較増減	増減率
簡易水道会計	16,000	36,152	△ 20,152	△ 55.7
国民健康保険会計	2,812	5,160	△ 2,348	△ 45.5
診療所会計	36,000	45,400	△ 9,400	△ 20.7
老人医療会計	12,000	4,700	7,300	155.3
介護保険会計	15,131	15,710	△ 579	△ 3.7
総出総額	81,943	107,122	△ 25,179	△ 23.5

平成16年度決算における主な事業

一般会計

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率 国 県
			国県支出金	起債	その他	一般財源			
総務費	広報事業	853				853	広報いづみ年4回		
	未登記調査等、法定外公共物譲与手続き	13,286				13,286	国有財産の譲与手続き他		
	旧下山小学校解体工事	10,605				10,605			
	ぶなの木台遊具設置工事	2,594			2,500	94			
	自主防災組織育成事業	1,831			1,500	331			
	村営バス事業	20,238	5,500			14,738		11,000	1/2
	参議院議員選挙費	2,701	2,701			0		2,701	10割
	総合情報基盤整備事業	258,685	75,853	179,000		3,832		163,785	1/3 1/6
	合併協議会負担金	3,116				3,116			
民生費	施設訓練等支援事業（障害福祉）	12,644	9,253			3,391	障害者施設入所	12,644	1/2 1/4
	社会福祉協議会補助、委託（社会福祉全般）	6,383	145			6,238	身障ディ、福祉団体	207	1/2 1/4
	社会福祉協議会補助、委託（老人福祉）	24,618	8,069			16,549	在宅介護支援センター、介護予防生活支援、介護総合センター運営	12,147	3/4
	生活安定資金	6,500			6,500	0			
	下山コミュニティ施設整備事業	3,000		400	2,500	100	遊具、ゲートボール場		
衛生費	後野地区火葬場解体	2,835				2,835			
	合併処理浄化槽設置整備事業	1,578	1,042			536	4件	1,563	1/3 1/3
	一般廃棄物処理料	7,003				7,003	処理手数料		
農林水産業費	中山間地域総合整備事業	15,840	11,880	3,800		160	野首線	15,840	3/4他
	小規模土地改良事業	5,000	2,500			2,500		5,000	1/2
	農業用施設補修工事	9,807		1,000		8,807			
	ナラ類の集団枯損被害対策事業	1,479	1,109			370		1,479	3/4
	森林整備地域活動支援交付金	28,934	21,700			7,234	施行計画数14（～18年度）	28,934	3/4
	林業後継者育成支援事業	9,000				9,000			
	林道春木谷線開設事業	28,670	21,502	7,100		68		28,670	3/4
	林道大谷線開設事業	42,830	20,950	21,500		380		41,900	1/2
	林道改良	13,731	6,568	6,400	523	240	林道春木谷線舗装他1	13,136	1/2
	特用林産物振興事業	5,341		5,300		41	機械購入		
	淡水魚放流事業	1,500				1,500	淡水魚放流補助		
	アンテナショップ管理運営委託	3,000				1,171	1,829		
	自然楽校事業	2,361				1,813	548	春、夏、秋講座	
商工費	商工振興資金貸付	13,000			13,000	0	商工業振興資金、商工業観光施設整備資金		
	九頭竜まつり事業	8,577			16	8,561	新緑・紅葉まつり		
	蹴和泉村公園施設管理公社委託料	51,680				51,680			
	道の駅九頭竜管理委託料	17,200				17,200	ふれあい会館、駅舎、直売所		
	九頭竜保養の里委託料	21,000				21,000			
	九頭竜スキー場改良事業	4,640		4,600		40	ゲレンデ改良、排水改良		
	県営自然公園施設整備事業負担金	6,736		6,700		36	和泉前坂家族旅行村再整備		
土木費	県営国県道等改良事業負担金	7,925		7,150		775			
	村道三坂線新設改良	26,000		25,500		500			
	災害復旧（公共土木施設）	61,048	48,167	8,900		3,981			66.7%
	災害復旧（林道施設）	201,181	192,069	2,600		6,512			約90%
教育費	小中学校改築整備設計等委託	15,325				15,325	実施設計、地質調査		
	スキー場公認コースケーブル運設事業	1,676		1,600		76			
	計	981,951	429,008	281,550	29,523	241,870			

特別会計

(単位：千円)

款	事業名	事業費	財源内訳				備考	補助対象 基本額	補助率 国 県
			国県支出金	起債	その他	一般財源			
簡易水道事業	村内簡易水道施設改良	26,537		24,000		2,537			
	量水器取付工事	3,207		3,000		207			
	簡易水道認可申請業務委託	8,143		8,000		143			

基金の状況

(単位：千円)

基 金 名		平成11年度末 基金残高	平成12年度末 基金残高	平成13年度末 基金残高	平成14年度末 基金残高	平成15年度末 基金残高	平成16年度 緑入額	平成16年度 積立額	平成16年度末 基金残高
一般会計	財政調整基金	235,642	238,642	181,392	158,502	221,502	43,000	20	178,522
	減債基金	185,213	95,213	121,173	108,399	115,974	50,000	100	66,074
	ふるさと水と土保全基金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000			10,000
	中山間地域振興基金	0	12,697	10,466	6,825	3,327	3,327		0
	高齢者保健福祉基金	58,000	58,000	58,000	58,000	31,000	31,000		0
	高額療養費貸付基金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000			2,000
	村有林造林基金	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000		4,000	8,000
	土地基金	25,000	25,000	25,000	25,000	13,000	13,000		0
	住宅資金貸付基金	22,700	22,700	22,700	22,700	22,700	22,700		0
	シャンソン基金	30,000	30,000	30,000	0	0			0
介護保険会計	国民年金印紙購入基金	200	200	200	0	0			0
	介護給付費準備基金	0	1,806	1,806	3,506	4,622		1,603	6,225
	介護保険円滑導入基金	14,158	3,790	616	0	0			0
国民健康保険会計	国民健康保険基金	7,232	7,244	7,254	13,254	9,856		4,500	14,356
計		594,145	511,292	474,607	412,186	437,981	163,027	10,223	285,177

近年の地方交付税の推移

(単位：千円)

年度	種別	普通交付税	特別交付税	合 計
平成 7 年度		1,088,856	264,428	1,353,284
平成 8 年度		1,161,765	271,901	1,433,666
平成 9 年度		1,177,632	285,780	1,463,412
平成 10 年度		1,200,892	310,843	1,511,735
平成 11 年度		1,104,746	362,074	1,466,820
平成 12 年度		1,081,917	381,755	1,463,672
平成 13 年度		894,850	359,313	1,254,163
平成 14 年度		713,413	365,303	1,078,716
平成 15 年度		637,142	356,498	993,640
平成 16 年度		612,367	335,413	947,780
平成 17 年度		629,070	未確定	

※地方交付税とは普通交付税と特別交付税を合わせたものをいう。

財政指標

【経常収支比率】

経常収支比率は、人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税、普通交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入たる一般財源がどの程度充当されているかを見ることにより、当該団体の財政構造の弾力性を測定する比率として使われ、次の式によって求められる。都市にあっては75%、町村にあっては70%が妥当とされる。比率が高くなるほど財政構造が硬直化する。本村は100%を超える歳出が歳入を上回っており、著しく財政構造が硬直化し、非常に厳しい財政状況となっている。

〔算式〕

$$(歳出) \text{ 経常経費充当一般財源の額 } \textcircled{A} \div (\text{歳入}) \text{ 経常一般財源総額 } \textcircled{B} \times 100$$

(単位：千円、%)

	Ⓐ	Ⓑ	経常収支比率
平成13年度	1,232,412	1,223,672	100.7
平成14年度	1,201,776	1,101,465	109.1
平成15年度	1,113,762	1,039,822	107.1
平成16年度	1,121,705	953,936	117.6

比率の高くなった原因として国の三位一体改革により普通交付税が大きく減少したことが挙げられる。13年度より普通交付税の一部が臨時財政対策債へ振り替えられたが、この合計についても下記のとおり減少している。

(単位：千円)

	普通交付税	臨時財政対策債	計	増減
平成12年度	1,081,917	—	1,081,917	
平成13年度	894,850	64,300	959,150	△ 122,767
平成14年度	713,413	136,900	850,313	△ 108,837
平成15年度	637,142	160,800	797,942	△ 52,371
平成16年度	612,367	109,800	722,167	△ 75,775

【起債制限比率】

起債制限比率は地方債の許可制限に係る指標として地方債許可方針に規定されたものであり、次の算式による比率の過去3年間の平均をいう。

過去3年の平均が20パーセントを超えると起債借入に制限がかかる。すでに本村は14年度より20%を超えており、一般単独事業債の借入ができなくなっている。

$$\frac{A - (B + C + E)}{D - (C + E)} \times 100$$

A：当該年度の元利償還金

B：Aに充てられた特定財源

C：普通交付税の算定において災害復旧費等として基準財政需要額に算入された公債費

D：当該年度の標準財政規模（標準税収入額等 + 普通交付税 + 臨時財政対策債発行可能額）

E：普通交付税の算定において事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費

(単位：千円、%)

	A	B	C	D	E	単年度	3年平均
平成13年度	546,784	0	334,283	1,221,944	28,124	21.5	18.2
平成14年度	513,981	0	302,466	1,102,214	23,314	24.2	20.9
平成15年度	453,486	0	278,564	1,031,497	16,107	21.6	22.4
平成16年度	442,761	0	279,677	952,209	9,731	23.1	23.0

第44回衆議院議員総選挙結果

9月11日(日)執行の第44回衆議院議員総選挙の投票結果は次のとおりです。

(小選挙区)

候補者名	得票数
山本 拓	352
若泉 征三	127
得票総数	479

(比例代表)

政党名	得票数
社会民主党	12
国民新党	27
民主党	123
自由民主党	259
公明党	43
日本共産党	15
得票総数	479

有権者 (H17.9.11)

投票率

男	288人
女	319人
計	607人

男	82.29%
女	79.94%
計	81.05%

新農業委員決定

任期満了に伴う農業委員の改選が行われ、新しい農業委員が決定しました。

農地転用や農業に係るご相談は、お気軽に農業委員または農業委員会事務局（役場事業課事業推進室内）までご連絡ください。

(敬称略)

会員長	職務代理者
谷嶋清末	久保田永彦
口田一彦	政真由美
(上大納下山)	幸巖英治
(山皿)	(貝山合)



ごみ処理施設の愛称を募集

平成18年3月に完成予定の、「ごみ処理施設」と「埋め立て処分地」の2つの施設それぞれについて、皆様に親しまれる身近な施設として利用していただくため、その愛称を募集します。

応募資格 大野市・勝山市・和泉村内に在住または働いている人

応募方法 任意の用紙に、施設の愛称（ふりがな）、愛称の説明、応募者の氏名（ふりがな）、住所・年齢・電話番号を記入し持参、送付、ファックス、Eメールで。

※応募数に制限はありませんが、応募1点につき用紙1枚かEメール1通を使用ください。

応募締切日 11月11日(金)

審査・賞 各市村の助役と各市村の関係課長で構成する「一般廃棄物処理施設整備計画推進委員会」で選考。愛称が採用された応募者には記念品を贈呈（該当者多数の場合は抽選）。

その他 採用された愛称に関する一切の権利は広域行政事務組合に帰属するものとします。また、名称の一部を修正して採用する場合があります。

◆施設の概要◆

「ごみ処理施設」(大野市南新在家)

可燃ごみを処理する焼却処理施設と不燃ごみや資源ごみを処理するリサイクルプラザを1つの建物の中に納めました。

●焼却施設

形式：流動床式ガス化溶融炉

規模：84t／日 (42t／日×2炉)

●リサイクルプラザ

不燃ごみ及び粗大ごみの破碎選別 (10t／5時間)

資源ごみの選別処理 (21t／5時間)

ごみ処理やりサイクルについて、学習や体験ができる施設も設置

「埋め立て処分地施設」(勝山市平泉寺町岩ヶ野)

焼却施設から出る飛灰やりサイクルプラザから不燃物処理残渣を埋め立て処分する施設です。

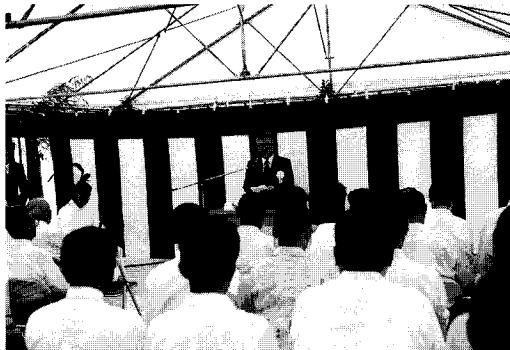
●水処理設備

浸出水処理設備能力：30m³／日

●埋立地

埋め立て容量：25,000m³

祝 成人式



八月十五日、
ふれあい会館で
今年も真夏の成
人式が行われ、
九人の方が出席
されました。

本村長から「合
併により地域は
変わつても和泉
村の人や自然は
変わらない。古
里に感謝し、次
世代を築いていく担い手になつてください。」
との祝辞がありました。

これに対し、新成人を代表して清藤優さん
が「大野市との合併を控え、真夏の成人式も私
たちが最後となりました。戸惑いや不安もある
が、地域づくりにお手伝いができるだと考えて
います。」と謝辞を述べました。

今年、成人された方は次のとおりです。

(敬称略)

木嶋	瞬	(朝)	清藤	優	(朝)
末永	浩嗣	(朝)			(日)
井戸	千尋	(朝)	西	健太	(上大納)
東	紗裕美	(下)	木下かおり	(朝)	(日)
宮原	玲子	(朝)	道岸	美和	(川合)

祝 敬老会

九月十九日敬老の日、社
会福祉センターで敬老会が行わ
れ、百十六名の方が参加をされ
ました。

今年も、中学生のボランティ
アの皆さんのが玄関で、招待者を
出迎えて靴を袋に入れ、会場を
案内してくれました。

式典では、山本村長が「長年
のご苦労に感謝申し上げますと
ともにご健康とご長寿を心より
お喜び申し上げます」と式辞を
述べたあと、喜寿を迎えたられた
方々にお祝いの記念品が村長よ
り一人ひとりに手渡されました。

また、一年に一度も医療機関
にかかりずに、健康に過ごされ
た国民健康保険加入世帯と七十
歳以上の方への表彰も行われ、
代表で大谷ツギ子さん(川合)

「大きなかぶ」の劇では、子ども
(おばあさん)や(犬)の役を
一緒に演じてもらう、とても微笑
ましい一コマもありました。
午後からは、美山町の劇団ババ
ーズによる「三途の川の爺さん」
という劇も披露されました。

今年も婦人会、社会福祉協議
会、食生活改善推進員のみなさ
んが敬老会を支えてくださいま
した。



小学生と手遊びもしました



無受診者表彰



老人保健年間無受診者	國保年間無受診世帯								
大坪	新洞	藤	藤	谷	谷	吹	村	藤	谷
谷	屋口	藤	山	本	田	下	田	口	清
喜久男	山田	富	信	新	な	な	新	次	次
(朝日)	光雄	太	忠	市	つ	つ	角野	(角野)	(角野)
(板倉)	シヨノ	朝	夫	市	(後野)	(後野)	(後野)	(後野)	(後野)
(川合)	なみ子	子	後野						
	(貞四)	(朝日)							

一年間に一度も医療機
関にからなく、健康に
過ごされた国民健康保険
加入世帯と老人保健受給
者の方の表彰式が、敬老
会の席上で行われました。
(敬称略)



おじいちゃん、おばあちゃん いつまでもお元気で



年齢は平成17年12月末日現在

西(女性)

山結	関脇	横綱	大関	鷲田 ふじ	(下山) 98歳
洞口ひさの (眞日)	西 あきを (朝日)	巣守千代子 (後野)	西 あきを (眞日)	西 あきを (朝日)	94歳
前頭 (14)	前頭 (13)	前頭 (12)	前頭 (11)	前頭 (10)	前頭 (9)
前頭 (8)	前頭 (7)	前頭 (6)	前頭 (5)	前頭 (4)	前頭 (3)
前頭 (2)	前頭 (1)				

東(男性)

山結	松尾 義臣 (朝日) 88歳	(眞日)	88歳
関脇	山本 富太 (朝日) 90歳	90歳	90歳
前頭 (1)	前頭 (2)	前頭 (3)	前頭 (4)
前頭 (5)	前頭 (6)	前頭 (7)	前頭 (8)
前頭 (9)	前頭 (10)	前頭 (11)	前頭 (12)

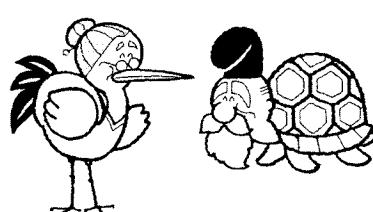
平成十七年

お誕生日おめでたす

(敬称略)

山本ナヤウ (朝日)	山谷 中山	尾崎 尾崎	花和歌核 (朝日)	藤田 山田	清水ゆきを (下山)	熊木ひだゑ (眞日)
85歳	86歳	87歳	87歳	88歳	89歳	90歳
前頭 (28)	前頭 (27)	前頭 (26)	前頭 (25)	前頭 (24)	前頭 (23)	前頭 (22)
前頭 (21)	前頭 (20)	前頭 (19)	前頭 (18)	前頭 (17)	前頭 (16)	前頭 (15)
前頭 (14)	前頭 (13)	前頭 (12)	前頭 (11)	前頭 (10)	前頭 (9)	前頭 (8)
前頭 (7)	前頭 (6)	前頭 (5)	前頭 (4)	前頭 (3)	前頭 (2)	前頭 (1)

東	宇野 一雄 (下山)	吹屋 桃屋 (下山)	土谷 利美 (朝日)	西 久雄 (下山)	洞口 秀男 (眞日)	林 敏雄 (下山)	谷 清水 (下山)	義明 (下山)
87歳	87歳	85歳	85歳	91歳	91歳	84歳	84歳	80歳
前頭 (12)	前頭 (13)	前頭 (14)	前頭 (15)	前頭 (16)	前頭 (17)	前頭 (16)	前頭 (15)	前頭 (14)
上田 島嶋	上田 道夫 (板倉)	大谷 櫻川	大谷 横士 (川合)	田中 正浪 (朝日)	田中 標正	坂下 亦島	坂下 藤市 (下山)	坂下 吉村 (下山)
81歳	81歳	80歳	80歳	80歳	80歳	80歳	80歳	80歳



県防災訓練

和泉村参加

和泉村
参加

九月四日、福井県総合防災訓練が勝山市をメイン会場として奥越地区で実施され、和泉村では土砂災害防止訓練が行われました。

今回、和泉村の中では川合地区が会場となり、和泉村消防団員が道場へ避難誘導訓練、川合区長をはじめとする川合地区の皆さんのが、避難訓練に参加しました。

訓練では、奥越地方に大雨警報が発令、和泉村を中心として集中豪雨が見られ、昨日からの二十四時間雨量累計が百ミリを記録し、土砂災害警戒情報が九月四日前八時十五分に危険度一、午前九時三十分に危険度二、午前十時に危険度三に達しました。また、川合地係を流れている寺谷川（石徹白川の支流）において、午前十一時十五分に大規模な土石流が発生し、家屋一棟流出したが、午前十時五分に出された避難勧告に基づいて付近住民は避難場所である川合道場に避難を確認し、役場へ迅速に連絡をするなど、落ち着いて行動することができました。訓練が終わつた後は、大野土木事務所主催の土砂災害防止に関する学習会が行われました。

八月十一日、小学校・中学校改築整備工事の安全祈願祭が行われました。祈願祭には、施主の村長をはじめ、総勢約三十名余りが出席をしていました。

学校改築は、平成六年、朝日小学校 P.T.A.から改築移転の要望書が提出されて以来十年余り、村民ごぞつての悲願の大事業となりました。教育審議会の提言や福井大学建築工学科の先生などたくさんの方々のご支援、ご協力によりこの日を迎えることができました。

新しい学校は、児童、生徒が学習するために使用するほか、地域みんなの共有的施設として、新たな機能、役割を持たせ活用していく予定です。

このタイムカプセルは、昭和六十年三月に卒業並びに修了児童、教職員によつて学校敷地内の石碑の下に埋められたもので、この日は、二十年前の友達、先生方に再会できました。

一九八五年、当時朝日小学校との統廃合問題や、中竜鉱山休山の話が持ち上がつていたころ、村内の山出建設の社長（故山出富蔵さん）がこの学校のために何か残してあげたいと、学校に話をもちかけたところ、みんなの思い出が詰まつたものを詰め込んだタイムカプセルとして残そうとすることになりました。

二十年前のなつかしい思い出は、いつまでも色あせず、みんなの心の中にもありました。

旧大納小学校に再会

タイムカプセルこんにちは

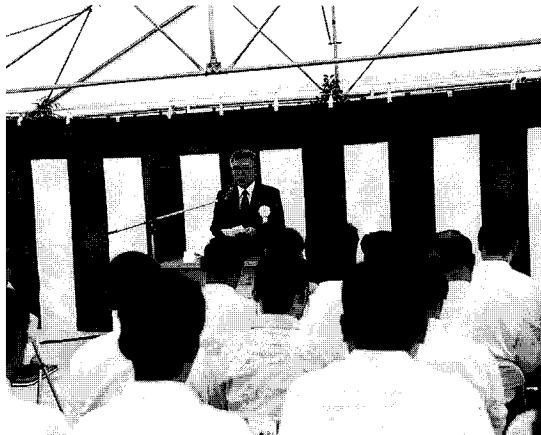
コンクリートの中から、大きな二つのバケツが現れ、近くの集会場でフタが開けられました。

中からは、写真がたくさん詰まつたアルバムや、ビデオテープ、絵や作文など、次々と出つしょに、開封しました。

せっかく集まつたのだからと、運動会や音楽会のビデオも鑑賞し、自分の小学生時代の活躍ぶりを、家族らに見てもらいました。

せつから集まつたのだからと、運動会や音楽会のビデオも鑑賞し、自分の小学生時代の活躍ぶりを、家族らに見てもらいました。

二十年前のなつかしい思い出は、いつまでも色あせず、みんなの心の中にもありました。

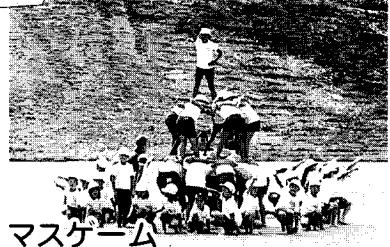


保育所 小学校 中学校

合同

運動会

九月十七日、第十五回和泉
国民休養地球
技場で、行されました。
「赤、がんばれー。」「青、
がんばれー。」の掛け声に、
どの選手も生懸命、競技に
参加していました。



マスゲーム

和泉っ子パワー2005

選手宣誓

あつかいアリさん



応援合戦

綱引き



大玉迷り



△かけっこ



YOSAKOI

マスゲーム
風になりたい



▲THE obstacleレース

ボールさんに行ないで



SPORTS IZUMI

村民ソフトボール大会結果

開催日 9月12日・21日

優勝	角野・板倉・下山
2位	朝日
3位	石徹白水系
4位	上大納・下大納



村民ゲートボール大会結果

開催日 8月2日

優勝	朝日
2位	上大納・下大納
3位	石徹白水系
4位	角野・板倉・下山



第49回 村民体育大会

第49回村民体育大会が村民グラウンドで行われました。

今回で最後となった大会は、残念ながら雨のため中止となり、全種目を終えることはできませんでしたが、「ふるさと和泉の会」の皆さんによって企画された「いづみ」の人文字は、見事大成功をおさめることができました。みんなさんの一生の良い思い出になるでしょう。

優勝 緑組（朝日）

2位 黄組（石徹白水系）

3位 白組（角野・板倉・下山）

4位 青組（上大納・下大納）



優勝 緑組

児童扶養手当制度について

7、支給要件に該当してから五ヵ年を経過しているとき。

児童扶養手当制度について
児童扶養手当を受けることができる方は、次の条件に当てはまる児童を監護している母または母に代わってその児童を養育している方が手当を受けることができます。
なお、児童とは、十八歳に達する日以後、最初の二月三十一日までをいいます。また、心身に障害（別に規定あり）がある場合は、二十歳未満まで手当が受けられます。
いずれの場合も国籍は問いません。
①父母が離婚したあと、父と生計を同じくしていない児童
②父が重度の障害の状態にある児童
③父が死亡した児童
④父の生死が明らかでない児童
⑤父に一年以上遺棄されている児童
⑥父が引き続き一年以上拘禁されている児童
⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童
⑧右記以外で父母が明らかでない児童
児童扶養手当が支給されない場合は、
1、児童・母・養育者が日本国内に住所を有しないとき。
2、児童・母・養育者が公的年金等を受けることができるとき。ただし、全額支給停止の場合は除く。
3、父に支給される公的年金等の加給対象になつているとき。
4、児童が、児童福祉施設等に入所している場合。
5、父と生計を同じくしているとき。
6、母の配偶者（内縁関係含む）に養育されているとき。

児童扶養手当の額
全部支給 月額四一、八八〇円から
一部支給 所得に応じて
月額四一、八七〇円から
一〇円きざみ
対象児童の人数によつても手当額が変わります。
手当の支給には所得制限があり、受給者本人・扶養義務者等の所得によって全額支給・一部支給・支給停止などに該当します。

特別児童扶養手当制度について
二十歳未満で、身体または精神に障害（別に規定あり）をお持ちの児童を監護している父もしくは母、または父母にかわつてその児童を養育している方が手当を受けることができます。
ただし、次の方は手当が支給されません。
①児童・父母・養育者が日本国内に住所を有しないとき。
②児童が、障害を理由に公的年金等を受けることができるとき。
③児童が児童福祉施設等に入所しているとき。

特別児童扶養手当の額
一級 月額 五〇、九〇〇円
二級 月額 三三、九〇〇円

やはり、手当の支給には所得制限があり、受給者本人・扶養義務者等の所得によって全額支給停止に該当します。

以上、児童福祉手当二件の概要を説明いたしましたが、所得制限額や障害の程度、その他お問い合わせはお気軽に役場村民生活室までご連絡ください。

住民異動届の審査時に本人確認を行います

9月1日(木)より、転入・転出・転居届時に本人確認を行っています。

最近、近隣の市町村において本人が知らない間に住民票の住所が変わっているといった事件が発生しています。このようななりすましによる届出を未然に防止する為、届出時に本人確認【代理人・使者の方も含みます。】を実施しています。

また、異動者本人に確認できなかった場合は、後日、異動者本人に郵便で異動通知することとなります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

本人確認を要する届出

転入届・転出届・転居届

本人確認の対象者

上記の届書を持参したすべての方《代理人・使者含む》

提示していただく本人確認書類

●1つの提示で確認できるもの●

運転免許証や住基カード

パスポートなど官公署発行の顔写真付身分証明書

●2つ以上の提示で確認できるもの●

健康保険証・年金証書・療育手帳・社員証・学生証・預金通帳・キャッシュカードなど通常本人しか持つ得ないもの

認められない本人確認書類

ビデオショップなどの会員証やスーパーのポイントカード、戸籍謄本や住民票の写しなど

本人確認書類を忘れてても届出はできます

本人確認書類をお持ちでなくても届出はできますが、後日異動者本人に異動通知をすることとなりますので、本人確認できるようご協力お願ひいたします。

諸証明書の発行について

戸籍謄抄本・住民票の写し・印鑑証明・税の証明などの役場窓口が発行している行政証明等発行に関しましても、虚偽の請求を防ぐ為、本人確認及び請求理由等を求める場合がありますので、何卒ご理解とご協力を願ひます。

お問い合わせ先 役場村民生活室まで ☎78-2111

国民年金

広報の窓

**国民年金推進員が
戸別訪問に
お伺いしています**

た方や短期間の未納の方については従来より外部委託にて実施しているところです。

社会保険事務所の「国民年金推進員」が、夜間・休日を中心にして直接ご自宅にお伺いし、国民年金制度のご案内、届出の相談や保険料の納付をお願いしています。

「国民年金推進員」は、非常勤の国家公務員であり、福井社会保険事務所をはじめとする県内の各社会保険事務所管内で活動しています。

平成十七年度の委託業者は(株)エヌ・ティ・ティ・マーケティングアクト北陸です。

委託業者及び委託業務に従事する者についても、委託業務に係るデータの漏えい及び目的外利用を禁じた契約を締結しております。

電話による納付督励を実施する期間は毎月中旬から下旬です。

また、実施する時間帯は、平日夜間が中心となります。なお、土曜日・日曜日についても実施しておりますので、ご理解いただきますようお願いします。

国民年金保険料の電話による納付督励については、初めて未納になつ

**保険料の電話による
納付督励を業者に委託し
実施しています**

**国民年金保険料の
前納制度を
ご利用ください**

国民年金には、一定期間分の保険料をまとめて納めることができる前納制度があります。

平成十七年十月から平成十八年三月までの六ヶ月間の保険料を前納した場合は、次の表のように割引されます。

現金	毎月納めると	前納すると	割引額
81,480円		80,820円	660円

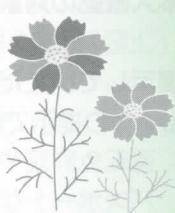
**「サービススタンダード」の
設定をしています**

社会保険事務所ではサービスを提供する上での基本の一つはスピードであると考えています。

本年四月より、主な年金の支給決定について、請求書を受付けてから年金証書をお渡しするまでの所要日数を「サービススタンダード」として設定し、特別の事情がない限り、

その期間内にサービスを提供することとしました。今後、達成状況を公示し、問題のある点については改善

年金保険料の負担能力があるにもかかわらず、度重なる納付督励にも応じないで保険料を納付しない方に対して、財産の差押さえを執行しています。保険料の納め忘れのないようにご注意ください。



のための対策を徹底し、その確実な実現とさらなる水準の向上を目指します。

年金を受けている方 亡くなつた時は 年金の死亡届が必要です

年金に関する

サービススタンダードの内容は

次のとおりです。

①設定項目

- ・老齢基礎年金
- ・遺族基礎年金
- ・遺族厚生年金
- ・老齢厚生年金

所要日数 二ヶ月以内

ただし、加入状況の再確認を要しない場合は
一ヶ月以内

②設定項目

- ・障害基礎年金
- ・障害厚生年金

所要日数 三ヶ月半以内

なお、ゴールデンウイーク及び年末年始が含まれる期間では、所要日数より一週間程度日数が伸びる場合がございますのでご了承ください。

年金のこと わからないことなどは

福井社会保険事務所

☎ (0776) 23-1002

年金相談センター

☎ (0776) 21-4165

和泉村役場 村民生活室まで
お気軽にお尋ねください。

☎ 78-2111

年金を受給している方が死亡されたときは、すみやかに「年金受給権者死亡届」を提出してください。

もし、この届出が遅れますと年金が過払いとなり、後日返還していただくことがあります。

また、亡くなられた方と生計を同一としていた遺族（配偶者・子・父母・孫・祖父母・兄弟姉妹）の方がいるときは、亡くなられた月までの年金で、未支給の年金があるときは受取ることができます。

この場合、「年金受給権者死亡届」と併せて「未支給年金・保険給付請求書」を提出してください。

国民年金基金は国民年金にプラスして自分で選べる公的な年金です。

★将来受取る年金を、着実に増やすことができます。

★国民年金に上積みの年金で、生活設計に合わせて年金のプランが立てられます。

★予定利回りは、一・七五%に設定されています。

基金の年金は

加入期間が短くても掛金に応じた

年金が支払われ、掛け捨てにはなりません。

★受取る年金は公的年金等控除が適用されます。

★年金受給前、または、保証期間中に万が一お亡くなりになつた場合は、遺族に一時金が支払われます。

★掛け金は、全額社会保険料として、所得控除の対象となります。

★掛け金は口座振替になつていますので、国民年金保険料も納め忘れのないように口座振替のご利用をお勧めします。

国民年金基金の加入について お問い合わせは…

福井国民年金基金

〒910-8004 福井市西木田2-8-1

☎ (0776) 33-1660

までお気軽にお尋ねください。

国民年金加入の皆様!!
國民年金基金で
ゆとりある将来をつくりませんか

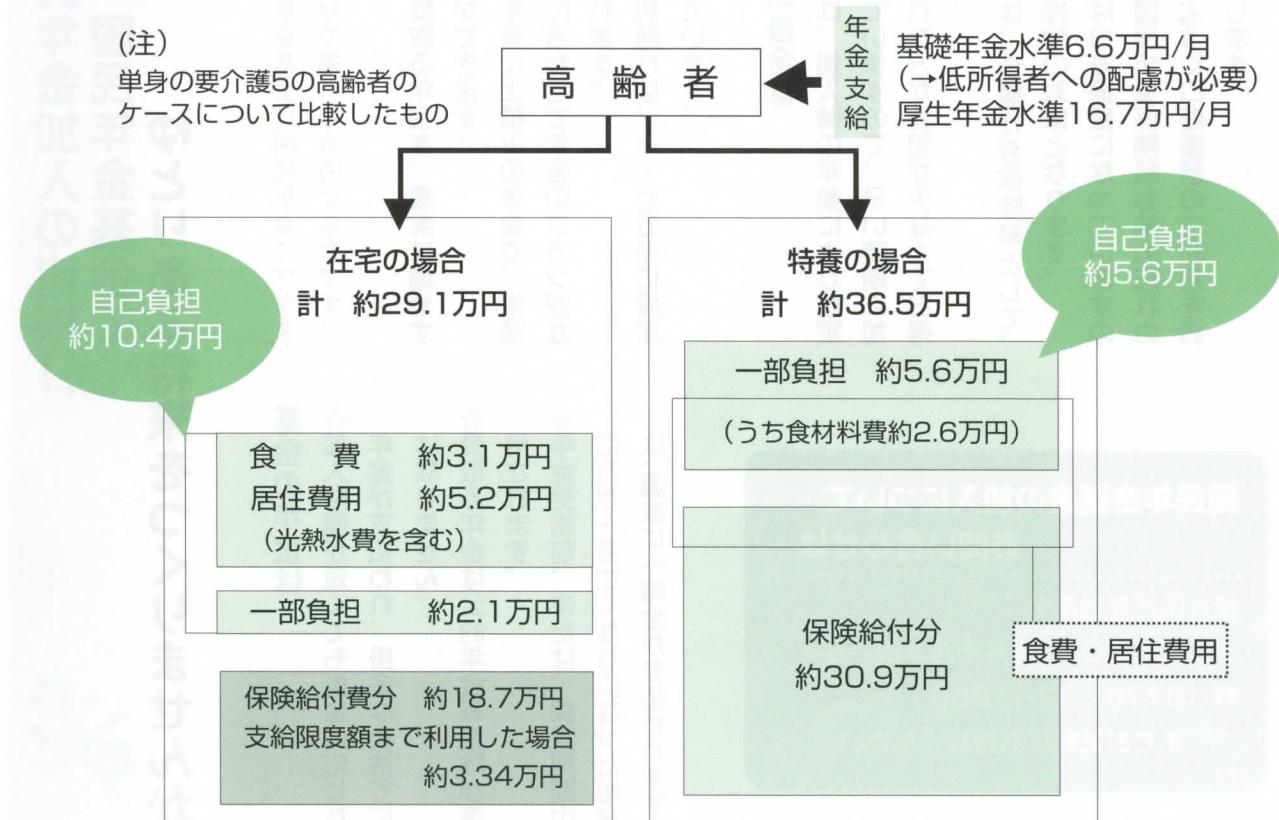


平成17年10月から 介護保険施設などの利用料が変わります。

どこでサービスを受けても、給付と負担が公平となる仕組みに

- 現行制度では、同じ要介護状態の方でも、在宅生活の方と施設入所（入院）されている方では費用負担が大きく異なっています。
- これは、在宅の場合は居住費（家賃、光熱水費など）や食費は本人が負担しているのに対し、施設に入所（入院）している場合は、これらの費用は保険から給付される（食材費を除く）からです。なお、グループホームやケアハウスは現在でも、居住費・食費は利用者が負担しています。
- 今回の見直しは、同じ要介護状態であれば、どこでサービスを受けても給付と負担が公平となるよう、介護保険の保険給付の範囲を「介護」に要する費用に重点化し、「居住」や「食事」に要する費用は、保険給付の対象外とするものです。
- ただし、所得の低い方の負担額は一定の範囲にとどまるよう、きめ細かな配慮を行っています。

●費用負担の比較



〔利用料が引き上げられる対象の施設とサービス〕

1	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	常時介護が必要で、在宅での介護が難しい寝たきりや認知症などの人を対象にした施設。	居住費(水道光熱費、部屋代) 食費(食材費、調理費)
2	介護老人保健施設 (老人保健施設)	病状が安定しており、入院治療までの必要がない人が対象。3~6ヶ月をめどに自宅復帰することを目的に、リハビリなどを行う施設。	
3	介護療養型医療施設 (介護保険適用の療養病床)	病状が安定しているが、慢性の病気や認知症などで、長期にわたり治療や介護が必要な人を対象にした医療施設。	

4	1~3の施設を利用する ショートステイ(短期入所)	介護者の病気やリフレッシュなどで、要介護者の介護ができない場合、一時的に施設に入所して介護をしてもらう介護サービス。	滞在費(水道光熱費、部屋代) 食費(食材費、調理費)
5	デイサービス (通所介護)	デイサービスセンターなどの施設で入浴や食事、リハビリなどが受けられる。	食費(食材費、調理費)
6	デイケア (通所リハビリテーション)	介護老人保健施設などへ通い、リハビリを受ける。	

〔介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)での利用者負担例(月額)〕

利用者負担分のうち、居住費・食費は利用者と施設との契約により決まります。

ここでは、保険料段階・第4段階(年金収入が年間266万円を超える)以上の人人が入居した場合の標準的な負担額を紹介します。

部屋の種類	住居費	食費	介護サービス利用料の1割負担
相部屋 (4人部屋等)	部屋代+水道光熱費 10,000円		
従来型個室 少人数ごとの生活ではないが、完全個室。	部屋代+水道光熱費 35,000円	部屋代+水道光熱費 42,000円	約17,000~ 29,000円 (要介護1~5ごとに異なる)
ユニット型準個室 少人数ごとの生活。リビングはあるが、隣りと完全に独立した個室ではない。	部屋代+水道光熱費 50,000円		
ユニット型個室 少人数ごとの生活。 共同リビングがある完全個室	部屋代+水道光熱費 60,000円	※個別に栄養・食事指導を受けた場合は、別に栄養管理費が介護保険から給付されます。	

※栄養管理費

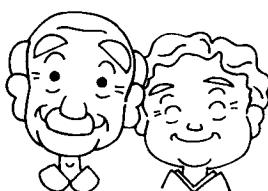
一人ひとりの健康状態などによって、医師や看護師、栄養士らが栄養・食事指導などを行う「栄養ケア・マネジメント」が介護保険制度に導入されます(10月から施設で実施、デイサービスについては2006年4月以降導入予定)。

例 相部屋利用者の1ヶ月の自己負担額

居住費 部屋代+水道光熱費 10,000円	+	食料費 食材費+調理費 42,000円	+	介護サービス利用料の 1割負担 29,000円 要介護5の場合	=	1ヶ月の自己負担額 81,000円
-----------------------------	---	---------------------------	---	--	---	----------------------

〔相部屋の場合の利用者負担例〕

年金収入が年間266万円未満の人の場合は、上限が設定されています。



保険料段階	居住費	食費
第1段階 (生活保護受給者など)	0 (ユニット型個室は25,000円)	10,000円
第2段階 (年金収入等が年間80万円以下)	10,000円 (ユニット型個室は25,000円)	12,000円
第3段階 (年金収入が年間80万円超、266万円未満)	10,000円 (ユニット型個室は50,000円)	20,000円

国道158 ROUTE 油坂峠道路

2005年9月30日(金) AM0:00より

無料開放

福井県和泉村から白山ICまでが無料区間となります。
※福井県側からご利用の場合、白山ICで一般道に降りられませんのでご注意ください。

一般有料道路である「油坂峠道路」を平成17年9月30日(金) AM0時から無料で開放されました。これにより、一般国道158号からの交通転換、交通事故の削減、効率的な広域物流の推進、観光資源を活かした地域振興の促進など地域の産業経済の発展に大きく寄与することが期待できます。

対象路線：一般有料道路である油坂峠道路
無料日時：平成17年9月30日(金) AM0時～
その他：現在ご利用の回数券については、払い戻しとなります。

詳しくは、回数券お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先：国土交通省岐阜国道事務所
 調査課 ☎ (058) 271-9815
 管理第一課 ☎ (058) 271-9817

回数券お問い合わせ先
 日本道路公団高山管理事務所
 ☎ (0577) 67-3261

国の教育ローン取扱中 (国民生活金融公庫)

入学金や授業料、教科書代、アパートの敷金、家賃など入学時や在学中に必要となる資金を融資する公的制度として、国民生活金融公庫の「国の教育ローン」があります。融資金額は、学生・生徒お一人につき200万円以内、返済期間は10年以内です。

お問い合わせ先 国民生活金融公庫福井支店

☎ (0776) 33-1755

職場での悩みごと無料相談会の開催

解雇・賃金など、労使関係でお悩みではありませんか?

弁護士、大学教授など労働問題の専門家がお応えします。労働者の方も使用者の方も、お気軽にお越しください。秘密は厳守します。

予約は不要です。

福井市大手3丁目「福井県民会館」

平成17年10月30日(日)

午後1時30分～午後5時

お問い合わせ先

福井県労働委員会 ☎ (0776) 20-0597まで

一般有料道路である 油坂峠道路の 無料開放について

一般有料道路である「油坂峠道路」を平成17年9月30日(金) AM0時から無料で開放されました。

これにより、一般国道158号からの交通転換、交通事故の削減、効率的な広域物流の推進、観光資源を活かした地域振興の促進など地域の産業経済の発展に大きく寄与することが期待できます。

対象路線：一般有料道路である油坂峠道路

無料日時：平成17年9月30日(金) AM0時～

その他：現在ご利用の回数券については、払い戻しとなります。

詳しくは、回数券お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先：国土交通省岐阜国道事務所

調査課 ☎ (058) 271-9815

管理第一課 ☎ (058) 271-9817

回数券お問い合わせ先

日本道路公団高山管理事務所

☎ (0577) 67-3261

平成17年度「機会均等推進企業表彰」
候補企業の公募について

ご応募ください 「機会均等推進企業表彰」!

女性労働者の能力発揮を促進するために、女性の「採用拡大」、「職域拡大」、「管理職登用」、「職場環境・職場風土の改善」のうち、いずれかの取組みを行っている事業主の皆さん、ぜひ「機会均等推進企業表彰」にご応募ください。

応募期間：平成17年10月1日～11月30日

応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、福井労働局雇用均等室あてにファクシミリまたは郵送にて送付してください。

応募・お問い合わせ先

〒910-0019 福井市春山1-1-54

福井労働局雇用均等室

☎ (0776) 22-3947

FAX (0776) 22-4920

最低賃金のお知らせ 福井県最低賃金

あっそうだ!今年の最低賃金いくらかな?

時間額 645円

○平成17年10月1日より適用されます。

- ・パート・アルバイト等を問わず、すべての労働者に適用されます。
- ・使用者は、上記の最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。
- ・精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外手当は最低賃金に含みません。

繊維製造業（略称）、機械器具製造業（略称）、電気機械器具製造業（略称）、各種商品小売業の4業種については、別に産業別最低賃金が定められています。

お問い合わせ先

福井労働局労働基準部賃金室

☎ (0776) 22-2691

大野労働基準監督署

☎ 66-3838

きのこ「スギヒラタケ」に ご注意!

スギヒラタケ（俗称：スギゴケ）は、昔から食用キノコの一つとして親しまれてきましたが、昨年の秋、腎臓障害のある方が食して死亡した事例が発生しました。

スギヒラタケが原因であると特定された訳ではありませんが、現在も安全性が確認されておりません。従って、特に腎機能が低下している方、また、健康な方も、人体への影響がないと確認されるまで、決して食用にしないのが賢明です。

また、その他の生きのこについても、食用であることが確実である場合を除き、安易に食べないようにしてください。

スギヒラタケ：栽培はされていない。夏から秋、スギやマツ等の古い切り株や倒木に多数重なって生える。白色で耳形、扇形、へら形、径2~6cm、肉質は薄い。

お問い合わせ先

福井県奥越農林総合事務所（奥越合同庁舎内）

林業部 林業・木材課 ☎ 65-1280

九頭龍民話

安井承世作九頭龍民話より参照

昔、穴馬の朝日の庄屋の娘に京子姫と云う絶世の美女がありました。その可憐さは近郷に知れ渡り、一日会いたいと若い衆が、家の回りに押し寄せるほどでした。川合に住む木こりの息子源太もその一人で、気性の荒い源太は時どき、屋敷内に忍び込みその横顔を見る度にいとしい思いはつのるばかりでした。

夏祭りの事です、家の人連れられて見物に来た姫を森の中に連れ去つてしまつたのです。「身分は違うが、何時までも待つていてから、俺と一緒になつてくれ……」と告白し、やさしく抱きしめたのです。

家に帰つてからも、忘れられず、笛を吹きながら合図を送ると、姫からも草笛の音が返つてくるようになります。会えないなりにも、お互の愛を確かめ合つて、いたある日、姫と石徹白の庄屋の息子と縁談がまとまつたのです。思つて、源太は姫を強引に連れ去り背中にまとい、逃げたのです。蛇鏡の壁まで逃げた時、追つて来た屈強な家人に捕まり、姫は連れ去られ、さんざん殴られ、蹴飛ばされ、氣を失つてしまひました。

怒つた源太は、大きく飛びあがり、雲を呼び大雨を降らしました。大雨は洪水となり、暴風は田畠、屋敷を吹き飛ばそうとします。村の人は「源太が九頭龍になつて、悲しみのあまり、雨を降らしているんだ……」と、源太の好きだった笛を鳴らして、慰めようとしたが治まりません。

噂を聞いた姫は「九頭龍が源太さんなら、私も連れて行つて、そして村の人を助けて……」天を仰ぎながら懸命に祈りました。突然日の光が輝き、大雨はやみ、田畠は元に戻つたのです。村の人が大喜びしている最中、京子姫の姿は何處にも見当たりません。
……そして、何年か後、夫婦杉が生え、天高く仲良く歩く雲が見られるようになりました。

真つ暗闇の中、ずいぶんと時間がたつたと思い、目が覚めて、気がつくと蛇鏡の池に浮いている自分に気がつきました。顔に手をあてて見ると、ひげが生え、がさがさの肌、人間の顔とは思えません。

石綿を取扱う作業等に従事していた方は

健康診断を受けましょう

石綿による健康被害が多発しており、今後も増加することが懸念されています。

左にリストアップされている作業に従事していた方は、石綿にばく露している可能性がありますので、最寄りの医療機関にご相談の上、胸部レントゲン検査等による健康診断を受診するようしてください（受診の際、医師に自分が過去に石綿に係る作業を行っていた旨お伝えください）。

- ①石綿鉱山またはその附属施設において行う石綿を含有する鉱石または岩石の採掘、搬出または粉碎その他石綿の精製に関する作業
- ②倉庫内等における石綿原料等の袋詰めまたは運搬作業
- ③以下の石綿製品の製造工程における作業
 - ・石綿糸、石綿布等の石綿紡績製品
- ④石綿の吹付け作業
- ⑤耐熱性の石綿製品を用いて行う断熱若しくは保温のための被覆またはその補修作業
- ⑥石綿製品の切断等の加工作業
- ⑦石綿製品が被覆材または建材とし

て用いられている建物、その附属施設等の補修または解体作業

⑧石綿製品が用いられている船舶または車両の補修または解体作業

⑨石綿を不純物として含有する鉱物（タルク（滑石）、バーミキュライト（蛭石）、纖維状ブルサイト（水滑石））等の取扱い作業

⑩上記①～⑨の石綿または石綿製品を直接取扱う作業の周辺等において、間接的なばく露を受ける可能性のある作業

たばこを吸わないようにしましょう

石綿を取扱う作業等に従事している方は、発がんリスクを高めることになるので、たばこを吸わないようにしてください（石綿にばく露した方が喫煙をした場合、肺がんによって死亡するリスクが五十倍以上になります）。

- ・自動車、捲揚機等のブレーキライニング等の耐摩耗性石綿製品
- ・電気絶縁性、保温性、耐酸性等の性質を有する石綿紙、石綿ファルト等の石綿製品（電線絶縁紙、保温材、耐酸建材等に用いられている。）または電解隔膜、
- ・タイル、プラスチック等の充填剤、塗料等の石綿を含有する製品

健康管理手帳制度や労災補償制度があります

健康診断の結果、胸部レントゲン検査で一定の症状がある場合等は、最寄りの都道府県労働局に申請していただければ、健康管理手帳の交付

を受け、無料で定期的に健康診断を受けることができます。

また、石綿肺、肺がん、中皮腫等を発症した場合には、それが石綿にばく露したことが原因であると認められれば、労災補償を受けることができます。

お問い合わせ先

○健康管理手帳、健康診断、労災補償についてのお問い合わせは…

大野労働基準監督署（☎66-3838）

福井労働局安全衛生課（☎0776-22-2657）

福井労働局労災補償課（☎0776-22-2656）

○石綿による健康への影響や治療方法についてのご相談は…

福井産業保健推進センター（☎0776-27-6395）まで

「食育」の重要性がクローズアップされる中、スローフード、いわゆる地域の伝統料理が見直され、全国各地でいろいろな取組みがなされています。

今回は、長野県の料理集「長野色の食」から、長野を代表する粉食、「おやき」をご紹介します。



No.22

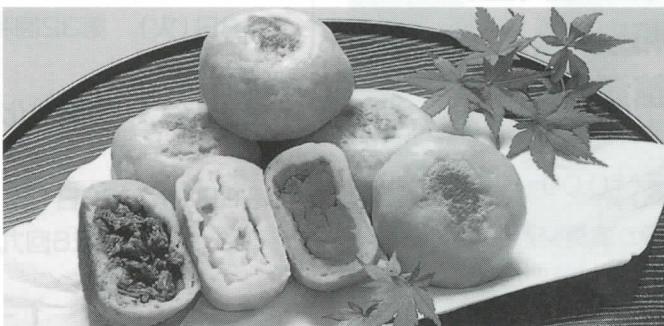
おやき

あんは野菜が基本。季節の野菜で、四季の味を楽しめます。

材料 (12~15個分)

皮

A 中力粉	300g	野菜
ベーキングパウダー	大さじ 1 1/2	
重曹	小さじ 1	
砂糖	大さじ 1 1/2	
塩	少々	
ぬるま湯	150~200cc	
酢	小さじ 1 1/2	
サラダ油	大さじ 1	
なすあん (6~7個)		
丸なす	1~2個	
みそ	60g	
B サラダ油	大さじ 1/2	
砂糖	大さじ 3 弱	
青じそ	2枚	
野菜あん (6~7個分)		
キャベツ	約150g	
ニラ	約60g	
にんじん	約40g	
みそ	25g~30g	
C 砂糖	小さじ 1~1/2	
だしの素	適宜	



[皮]

- 1 ボウルなどにAを入れて混ぜ合わせる。ぬるま湯・酢・サラダ油を少しづつ加えて10分くらいこね、一つにまとめる。
- 2 1にラップをかけて30分くらいねかせる（皮をねかせている間に具を用意する）。

[なすあん]

- 3 青じそをみじん切りにし、Bとよく混ぜ合わせておく。
- 4 丸なすは2cm厚さに切り、中央の1cm厚さの所に切り離さないように切れ目を入れる。その切れ目に3のみそをはさむ。
- 5 2の生地1個分を薄めにのばし、4を包み、蒸し器で15分蒸す。

[野菜あん]

- 6 キャベツは蒸してから、せん切りにする。
- 7 ニラ・にんじんは、せん切りにする。
- 8 Cを味をみながら混ぜ合わせておく。
- 9 6・7・8を混ぜる。
- 10 2の生地1個分を薄めにのばし、9を包んで15~18分蒸す。

◆お料理の由来

おやきは、古くは縄文時代にその原形ができていたといわれています。この地方では古来より、お盆に生前のわが家へ帰るご先祖様へのお供えとして作られてきました。現在も継承され、お盆を作る家庭が多くあります。8月16日の送り盆の夜には「お帰りおやき」といって、冥土へ帰る長い道中お腹がすかないようにと、仏壇にお供えします。

栄養成分表示 (1個分)

なす	野菜
●エネルギー	158kcal~128kcal
●たんぱく質	3.7g~3.5g
●脂肪	3.1g~1.8g
●カルシウム	29mg~36mg
●鉄	0.6mg~0.5mg
●ビタミンA (レチノール当量)	12μg~161μg
●ビタミンB1	0.05mg~0.05mg
●ビタミンB2	0.04mg~0.04mg
●ビタミンC	2mg~13mg
●食物繊維	1.9g~1.8g
●塩分	1.2g~0.9g

[その他の代表的なあんの種類]

- 野沢菜…野沢菜の漬物を1時間くらい水に浸し塩抜きし、細かく刻み、油で炒める。
- おから…卵の花煮にする。
- かぼちゃ…せん切りにして蒸す。
- さつまいも・りんご…砂糖味で煮る。
- 切干大根…うす口のしょう油で煮る。
- レンコンとひき肉の炒めたもの
- あんこ…小豆あん

ポイント

塩分の摂り過ぎにならないように、あんの味付けに気をつける。
油を使い過ぎないこと。

そばの茹でまんじゅう

古くなったそば粉を活用した、そばの風味いっぱいのおまんじゅうです。



材料 (25個分)

そば粉	200g
中力粉	200g
熱湯	200cc
あんこ	500g

1 そば粉・中力粉は、よく混ぜ合わせておく。

2 1を熱湯でこね、25等分にする。

3 あんこも25等分にし、2の生地で包む。

4 3を沸騰した湯でゆでる。浮いてきたらでき上がり。

ポイント あんを詰めた後にゆでるため、中身が出ないように、生地でしっかりと包むこと。

栄養成分表示(1個分)

●エネルギー	89kcal
●たんぱく質	2.2g
●脂肪	0.4g
●カルシウム	6mg
●鉄	0.4mg
●ビタミンA (レチノール当量)	0μg
●ビタミンB1	0.04mg
●ビタミンB2	0.01mg
●ビタミンC	0mg
●食物繊維	1.4g
●塩分	0g

◆お料理の由来

新しいそば粉が獲れる頃になると、前年の残りのそば粉を利用して作りました。ここにも、大切な食べ物を無駄にしない、先人たちの知恵が生かされています。

邦樂の祭典

フォーラム

青葉の笛

平成17年10月22日(土)

福井県 和泉村

歴史の里 笛資料館

第1部:演奏交流会(10:00~16:30)

全国笛愛好家による笛の演奏交流会や
一打一管によるミニコンサートが開催されます。

第2部:横笛の演奏会(18:30~20:00)

出演:一唄 幸弘

福原 徹(共演:コーラス華)

一打一管(横笛:井上真実 太鼓:神奈川馬匠)

田中 敏長

第26回 九頭竜紅葉まつり



紅葉市場

第1紅葉市場 「昇竜まいたけ」「穴馬かぶら」などの特産品や交流市町村の特産品が揃う「里の幸」市場

第2紅葉市場 手打ちそば、うどん、まいたけごはん、いわな焼きなどの「山の幸」、新鮮な「海の幸」が揃う味覚市場



紅葉ステージ

郷土芸能 太鼓や踊りなど郷土芸能のステージ!
フィナーレは「穴馬おどり」をみんなで踊ろう!

チェンソーカービング 「自然暮らしの会チーフインストラクター栗田宏武によるチェンソーライブ」出来上がった作品をオークション!



紅葉ランド(子供の広場)

じゃんぱワフワフ 飛んだり跳ねたりして、みんなで遊ぼう!
九頭竜縁日 おもちゃ屋を開店!

恐竜カート



木工ランド

流木アート、穴馬一刀彫の展示や昔から
伝わる笛づくりをはじめ、竹とんぼづくり、藤細工などの木
と親しむコーナー! 家族みんなでチャレンジしてみよう!
また、流木を無料配布!



釣り堀コーナー

プールで楽しめる魚釣り。釣りが初めての人も気軽に楽しめます。



ゲートボール大会

第24回紅葉杯争奪ゲートボール大会

発行 和泉村

編集 広報編集委員会

二〇〇五年九月

福井県

大野郡

和泉村

朝日十六二四

二〇〇七年七月

二二二二

主な行事予定

10月

- 18日(火) 第34回村民卓球大会
(村民体育館 上大納)
- 18日(火) 第32回和泉村連合音楽学習発表会
(朝日小体育館)
- 22日(土) 国民文化祭
フォーラム青葉の笛(歴史の里)
- 29日(土)・30日(日) 第26回九頭竜紅葉まつり
(九頭竜国民休養地)

11月

- 1日(火)~3日(木・祝) 総合文化祭
(トレーニングセンター)
- 3日(木・祝) 閉村式 午前10:00~
(トレーニングセンター)

●おくやみ●

人
の
う
だ
き

佐藤	山田	若林	山形
博成さん	健二さん	ヨシさん	勲さん
七十五歳	九十一歳	八十八歳	三十九歳
(板倉)	(角野)	(朝日)	(貝皿)
九月届出分	八月届出分	八月届出分	七月届出分

長い間、広報いづみをご愛読くださいまして
誠にありがとうございました。